

the most beautiful
villages
in japan

中(広)報

きたしおばら

湖上に映える夏の風物詩
〜第43回裏磐梯火の山まつり〜



8月号
2013.8.10
No.377

元気であったか こそって創る いい村 北塩原

栗田シヅヲさんの100歳を祝う!

村、村社協及び福島県から賀寿贈呈

No.377
2013. 8. 10

広報きたしおぼら
8月号

～ 目 次 ～

- 2 100歳おめでとうございます。
- 3 行政区長会視察研修
友好都市交流事業派遣団結団式
- 4～5 きたしおぼらトピックス
ちよっと一服。
- 6～7 公民館情報
- 8 健康通信・裏磐梯診療所より
- 9 ジオパーク通信・自然コラム
- 10～11 村からのお知らせ
- 12 北塩原村駅伝チーム
10年ぶりにふくしま駅伝
出場決定!



▲シヅヲさんの100歳を祝うご家族と関係者

【今月の表紙より】



今年も花火の季節がやってきました。7月21日(日)、桧原湖第一駐車場を会場に「第43回裏磐梯火の山まつり」が開催されました。

当日は10,000人の来場者が訪れ、1,000発の花火を楽しみました。

明治21年7月の磐梯山噴火によって犠牲となられた先人への供養祭、火の山太鼓や盆踊り大会、桧原湖名物「灯籠舟」など裏磐梯の夏はここから始まります。

(撮影:友坂豊氏(狐鷹森))

栗田シヅヲさん(谷地)は、7月10日(水)に満100歳を迎えられ、同日、自宅において村長より賀状や祝金が贈られました。シヅヲさんは、「私のために本当にありがとうございます」と感謝の言葉を述べられました。

長男の時男さんが、「今後母のために頑張ります」と謝辞を述べました。

シヅヲさんは、生まれも育ちも谷地で、長生きの秘訣は、好き嫌いをせず何でも食べること、楽しくおしゃべりすることだと話されています。

これからも元気に長生きしてください。

7月14日(日)村民体育館において「歌と踊りの演歌祭り」と題し、今回で3回目となる北山ふれんZU発表会が開催されました。

3回目の開催となると、参加者や来場者も増え会場は熱気に包まれて、大盛り上がりを見せていました。

その際、本村に北山ふれんZUより寄附金と扇風機2台をいただきました。本村振興のため有意義に使わせていただきます。ありがとうございました。

「寄附ありがとうございました。」

村行政区長会は協働のまちづくりと農業の6次化をテーマとして、長野県小布施町を視察研修しました。小布施町は長野県の東北部に位置する、標高300〜400m、面積19.07㎡、半径2kmの中に人口1万2千人、28の集落が入る長野県一小さな町です。

昭和40年代から町民と行政が一体になって取り組んでいるまちづくりについては、町を訪れたお客様を町全体で心からおもてなしをするという小布施町の観光理念に基づき、「内は自分のもの、外はみんなのもの」と、丹精込めた家庭の庭を訪れた人にお観せしています。「住

む人には潤いと魅力を感じる暮らし」を、訪れるひとには「癒しと安らぎ」を与える小布施町は多くの観光客に愛されています。また、6次産業の取り組みでは、「災害に強い農業」を目指し、「農業は、強く・優しく・面白く！」をコンセプトに、平成11年11月に6次産業センターをオープンし、農業者自らが栽培・加工・販売する喜びと責任を味わい、農業の複合経営を実践する場となっています。参加された区長さんから、「とても勉強になった。」

▲町生産物を製造、加工、販売まで一括して行っています



協働と交流のまちづくりについて学ぶ

～行政区長視察研修～

「さっそく集落で取り組みたい。」等々、小布施町の協働のまちづくりと6次産業センターの活動に関心されていました。



▶小布施町長自らまちづくりの経緯を説明

沖縄・台湾に
行ってきます！

村では、今年も友好都市交流事業派遣団を結成し、沖縄県東村ちびっこ探検学校（小6）と台湾南投県（中2）への訪問交流を行います。訪問に先駆けて7月10日（水）、派遣団結団式が、さくら小学校体育館で行われました。沖縄へは、さくら小16人、裏磐梯小8人、引率5人、計29人が、台湾へは、第一



▲沖縄の歴史を学ぶ沖縄派遣団



▲異文化交流が楽しみな台湾派遣団

中8人、裏磐梯中14人、引率者5人、計27人が訪問します。台湾派遣団を代表して、山本温樹君（第一中2年）は、「台湾は、東日本大震災の時に多くの義援金を送ってくれた場所なので、台湾の人とたくさん交流していきたい」と意気込みを話していました。交流事業については、広報9月号で報告を掲載します。

きたしおばらトピックス

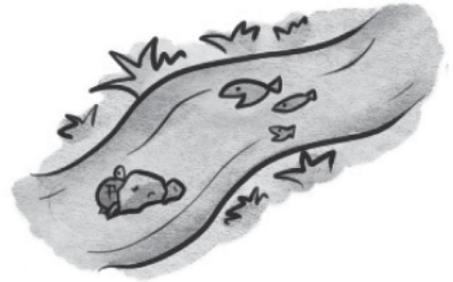
7月7日(日) クリーンアップ作戦を実施しました



▲活動によって大塩川がきれいになりました

7月7日(日)、行政区ごとに河川・道路のゴミ拾いや草刈りを行いました。

きれいなふるさとの川や道路など身近な環境の美化を図るため毎年実施しています。



7月11日(木)～12日(金) 第一中職場体験活動



▲体重測定は緊張の一瞬

7月11日(木)と12日(金)の2日間、赤城瑠理さん(第一中2年)が役場本庁舎で職場体験活動を行いました。

初日は、まず村の概要説明からはじまり、実際に各課をまわりながら仕事内容の説明がありました。

午後は、保健センターに移動し1歳6カ月・3歳児検診を職員と一緒にしました。

2日目は、毎月皆さんに配布している広報きたしおばらに、イベント等のチラシを挟み込む丁合作業を体験しました。

午後は、構造改善センターに移動し、農産物の放射性物質測定検査を体験。検査の仕組みについて実践を交えながら学びました。

2日間を通して赤城さんは、「役場の仕事について少し分かりました。2日間ありがとうございました」と感想を村長に述べて、ほっとした表情で役場を後にしていました。

7月14日(日) ラフェスタ・エステート2013

東日本大震災以降、開催が中止されていたラフェスタが3年ぶりにやってきました。

今年は7月13日から14日までの2日間にわたって開催され、参加者はチェックポイントになっているラビスパ裏磐梯、道の駅裏磐梯、裏磐梯合同庁舎、裏磐梯物産館を回りました。

北塩原村スポーツ大使である片山右京さんなども参加しており、裏磐梯の沿道には、たくさんの方々の手旗を持って応援されていました。



▲裏磐梯合同庁舎チェックポイントでお出迎え

きたしおばらトピックス

裏磐梯中バドミントン部、東北大会出場！

裏磐梯中学校バドミントン部が第56回福島県中学校体育大会女子団体において第3位に入賞しました。

その結果、8月3日から4日に開催される第34回東北中学校バドミントン大会女子団体(宮城県仙台市)へ出場することになりました。

出場に先立ち8月2日(金)に村役場で

東北大会出場報告会が行われ、小椋村長及び佐藤教育長から激励の言葉があり、選手の皆さんからは一人一人力強い抱負が述べられました。

選手の皆さんの活躍を心から期待しています。

なお、出場選手は次のとおりです。

出場者	学年
大堀 香奈	3年
斎藤 栞奈	3年
佐藤 琴音	3年
會田 歩未	2年
金澤 よし乃	2年
川音 みのり	1年
大堀 仁都美	1年



▲持っている力を全て出し切ってがんばれ！



▲暑さにも負けず元気に育っています

第3回 ちよっと一服。

農林課 菊地 裕雄

8月は1番暑い月で、最高気温が30℃を超えるのは珍しいことではありません。この数年は厳しい高温干ばつが続いています。今年も猛暑になるとの予想もあるようですので注意が必要です。

熱中症により病院に搬送されたり、夏バテになったり、体調を壊す人が多くなります。

暑さに参っているのは、農作物も同じです。一般に25℃位で盛んに光合成が行われ、30℃以上になると光合成は低下します。光合成とは二酸

化炭素を吸収して酸素を排出する作用で、作られた炭水化物が農産物の基となります。真夏は多くの作物も暑すぎて生育が停滞します。いわば夏休みといったところでしょうか。

写真は、北山地区から大塩地区にかけて栽培されているキュウリです。熱帯地方原産ではないのに、よく頑張っています。毎日、朝夕の2回収穫しなければ大きくなり過ぎ、規格外となってしまいます。また、高温になると「うどんこ病」が発生しやすいので注意が必要です。

ハウスのサイドを開けて換気を行っていますですがそれでも日中は相当の暑さになります。ハウス内での作業は、暑さとの戦いです。

こまめに水分を補給するなど、熱中症にかからないよう、十分気をつけて作業をしてほしいと思います。

8月からは作物の生育期間の後半になります。実りの秋が目前となりました。体調を壊さないよう実りの秋に向けて頑張りましょう！

問合せ…農林課農林班

☎ 23-1334

問合せ

公民館 ☎23-0534



さわやかな高原で♪北塩原村キャンプ！ ～裏磐梯を舞台にリアルな自然体験～

北塩原村キャンプは7月23日(火)～24日(水)1泊2日で、さわやかな高原の中、松原キャンプ場において開催され、さくら小学校4年生11名・裏磐梯小学校4年生8名合計19名が参加しました。

桧原湖探勝路のウォーキングからはじまり、釣りやカヌー・ボート・野外炊飯・クラフト作りなど様々な自然体験を行いました。

途中、雨に見舞われたものの、児童たちは雨にも負けず、終始キャンプ場では元気な声が響き渡っていました。

最初は緊張していた児童たちも互いに協力し合って、自然体験を続けるうちに仲よくなり、小学校間での交流が図られ、会場は大いに盛り上がりました。



(右上)『カヌー体験』～息を合わせて～

(左上)『野外炊飯』～マッチで火起こし～

(下)『クラフト作り』～木片を張り付けて絵を描く～



▲村長から一人一人に賞状の授与

《司会者》 さくら小6年 星杏奈 穴澤果琳

《発表内容・発表者》

「私のノーメディア・デー」	酒井美咲(裏磐梯小5年)
「今のぼくにできること」	五十嵐巨樹(さくら小5年)
「『優しさ』の表現」	穴戸洋音(裏磐梯中3年)
「強い心を持って生きる」	鈴木夏海(第一中3年)
「管制官は、ぼくの夢」	久保田瑞季(裏磐梯小6年)
「剣道をがんばる」	宮下真人(さくら小6年)
「私の将来の夢」	松山亜未(裏磐梯中3年)
「努力に結果はついてくる」	塩見隆太郎(第一中3年)

第23回北塩原村子どもの主張大会開催

「みなさん、ノーメディア・デーというのを知っていますか。…」裏磐梯小学校五年酒井美咲さんのこの第一声から、子どもの主張大会が始まりました。

7月10日(水)、さくら小学校体育館に集った村民・来賓・小中学生合わせて約200名の皆さんが村内小中学生8名の発表に聞き入っていました。子どもたちの夢や希望、提言など素晴らしい発表でした。

「子どもたちは、あんなに考えているんだね。」参加された方の言葉です。発表の内容は「子どもの主張大会文集」として村内各施設等に置きますので、是非ご覧ください。これを契機にさらに子供たちの考えを知り、将来の地域を担う子供たちに励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

左に、会を盛り上げてくれた司会者と発表者、発表題を載せます。



▲発表を聞き入る皆さん

村公民館事業のお知らせ



▲ナイスショット！！

豊かな高原の自然とともに 村長杯村民ふれあいゴルフ大会

第13回村長杯村民ふれあいゴルフ大会は7月13日(土)、40名の参加のもと、猫魔ホテル猪苗代ゴルフコースにおいて開催されました。

あいにくの雨の中での開催となった大会でしたが、高原の豊かな自然に囲まれながら、参加者はボールを追いかけました。

また、プレー終了後には、ラピスパ裏磐梯で表彰式と交流会が行われ、ゴルフ談義に花を咲かせ、互いに親睦を深めました。

＜結果＞

優勝 飯沢邦康さん 準優勝 外島和男さん

～東京都杉並区交流自治体スポーツ交流会～ ママさんプレーヤー募集中！

北塩原村の交流自治体である東京都杉並区では、毎年、家庭婦人バレーボール大会が開催されています。今年は、11月16日(土)に開催される予定です。

村では、この大会に出場するため、以下の日程で練習を行っています。

村内在住・在勤のママさんであればどなたでも参加できます！ぜひ一緒に汗を流し、ママさん同士、そして杉並区の方と楽しく交流しましょう！参加希望の方は、村公民館までご連絡ください。

【練習日程】

日時：毎週月曜日19時から21時
場所：北塩原村民体育館
連絡先：23-0534



▲一緒に汗を流しましょう

～幼児教育支援事業～ 親子ふれあい広場で楽しく交流！

0～3歳を対象に行っている親子ふれあい広場(幼児教育支援事業)は7月23日(火)と8月1日(木)に第3、4回が開催され、村内の親子総勢18組が参加し、楽しく交流を行いました。

第3回は、魚釣りごっこやおもちゃで保育士さんと一緒に自由に遊ぶなど、子ども同士が楽しく触れ合う姿が伺えました。第4回は、「ママピクス&ベビーマッサージ」の講座が開かれ、幼児とスキンシップをしながら楽しくマッサージをするコツや、日頃の育児の疲れを癒す運動を講習しました。

この事業は毎月1回開催されています。ぜひご参加ください。



▲ビニールプールで魚釣り！

～福島県スポーツ推進委員功労者表彰～ 佐藤智之さんが受賞

平成25年度福島県スポーツ推進委員協議会功労者等表彰式は7月12日(金)、郡山ユラックス熱海において開催され、村スポーツ推進委員会副会長の佐藤智之さん(早稲沢)が「福島県スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞しました。

この賞は、スポーツ推進委員として永年にわたり社会体育の振興に貢献された方に贈られる賞です。

佐藤さんには、今後とも、村社会体育振興のためご支援をお願いしたいと思います。



▲村スポーツ推進委員：佐藤智之さん

今後予定している公民館事業のお知らせ

①北塩原村成人式&青年交流促進事業『夏の交流in成人式』

【式典】

○日時：8月15日(木)10:00～
○場所：村コミュニティセンター

【交流会】

○日時：式典終了後 11:30予定
○場所：村役場周辺

②親子ふれあい広場(幼児教育支援事業)『第6回 保育士さんと遊ぼう』

○日時：9月24日(火)10:00～
○場所：芙蓉保育園・自然環境活用センター

③市町村対抗県軟式野球大会北塩原村チーム1試合目

○日時：9月14日(土)11:30～
○場所：あづま球場(福島市)
○対戦相手：平田村

健康通信

申込・問合せ
保健センター ☎28-3733

村の総合検診(集団検診)のお知らせです。

**「検診受け 自分の未来
描こうよ」**

～健康標語作品より～

※年に1度は健診・がん検診を
受けましょう

今年度の総合検診(集団)は下記の日程で実施します。年に1度は検診を受けて、かけがえのないあなたの健康を守りましょう!

☆受診希望の方は?

今年の春に実施した意向調査で受診を希望された方には、事前に保健衛生協力員さんより受診録等が配布されています。

配布されない方で希望の方は、保健センターへご連絡ください。

【総合検診実施日時及び会場】

月日	場所	時間
8月29日(木)	生活改善センター(桧原地区)	7:15～ (最終受付時間は 8:45までです。)
8月30日(金)	活性化センター(大塩地区)	
9月1日(日)	村役場コミュニティセンター(北山地区)	
9月2日(月)	村役場コミュニティセンター(北山地区)	
9月3日(火)	自然環境活用センター(裏磐梯地区)	

*どの会場でも受診可能です。

【総合検診項目・料金】

検診名	内容	自己負担金	検診料金
特定健診(40歳～74歳の方)	問診・身体測定・血圧測定・血中脂質検査	1,000円	6,530円
後期高齢健診(75歳以上の方)	肝機能検査・血糖検査・尿検査	無料	6,530円
若年(一般)健診(39歳以下の方)	詳細検査(心電図、眼底、貧血検査)	無料※	6,530円
肺がん・結核検診(40歳以上)	胸部レントゲン検査	200円	1,050円
胃がん検診(40歳以上)	バリウムを飲んで行う検査	800円	4,305円
大腸がん検診(40歳以上)	便の検査(当日持参してください)	200円	1,050円
前立腺がん検診(50歳以上)	PSAという腫瘍マーカー検査(血液検査)	400円	2,100円
喀痰検診(40歳以上)	たんによる肺がんの検査(当日持参してください。)	600円	3,255円
肝炎検診(今年40歳になる方など)	肝炎の検査(血液検査)	無料	2,463円

※昨年度から39歳以下の方は県が行う「県民健康管理調査」による健康診査の一環として実施します。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ
南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

現在も陽子線治療予約がいっぱい

平成20年10月に南東北病院で癌陽子線センターがオープンしてから多くの患者様に利用して頂きました。

★切らずに

★外来通院で

★副作用がほとんどなく

★普通通りの生活を送りながら癌を治す方法です。

従来の放射線療法は、癌細胞以外の細胞も壊されてしまいます。

陽子線は、癌細胞だけを退治し治療後の社会復帰に支障をきたさない治療法です。

特に前立腺癌の陽子線治療は、現在も数多くの予約が入っており、副作用もなく完治された患者様も多くいらっしゃいます。

詳しくは当院へお問い合わせください。





磐梯山ジオパーク通信 vol.33

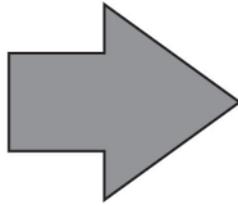


磐梯山のシマシマ模様

磐梯山ジオパークがイチ押しする地質遺産—それは磐梯火山の内部構造がしっかりと見える場所がいくつもあることです。今月号は、その一部をご紹介します。これがジオパーク=大地の公園です。



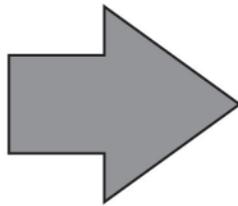
①三合目の天狗岩周辺のシマシマ模様です。



美味しそうな何かに似ていませんか？



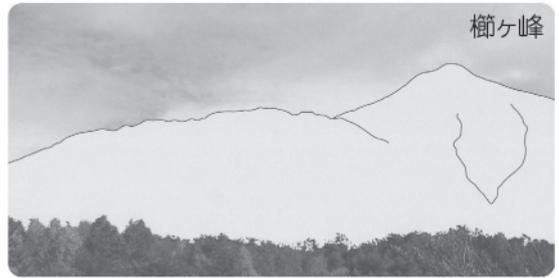
②沼ノ平の火口周辺のシマシマ模様です。



ケーキのミルフィーユ!?

磐梯火山では、こうした噴出したマグマが冷え固まってできた安山岩質の溶岩や火砕流堆積物、火山灰などが積み重なり色々なシマシマ模様を見ることができます。

③右図の白ぬき部分に銅沼から見た崩壊壁のシマシマ模様を描き入れることができます。チャレンジしてみてください。



自然つらら

～アマゴイルリトンボ～

裏磐梯には多くの湖沼群があり、多くの種類のトンボを見ることができます。オニヤンマやアキアカネのようによく目立つトンボ、よく見ないとどこにいるかわからない細く小さいトンボ、翅（はね）の色が目立つカワトンボの仲間など、多くの種類のトンボがいます。

今回、紹介する「アマゴイルリトンボ」は、細くて体長4cmほどのモノサシトンボの仲間で、オスはルリ色をしています。メスは黄緑っぽい色をしています。

水辺にヨシ、水面にヒツジグサやジュンサイ、ヒルムシロなどの水生植物が生育する植生が豊かな池や沼に多く見られ、裏磐梯では、それほどめずらしいトンボではありません。しかし、福島県、山形県、新潟県、長野県の4県でしか確認されていない日本特産種の希少なトンボです。（近年、青森でも確認されました）

これらの地域でも環境が変わると数が減り絶滅危惧種になってしまうかもしれません。

「アマゴイルリトンボ」をはじめとする多くの種類のトンボがいる植生豊かな湖沼群のある裏磐梯は、トンボたちにとってもとても恵まれた環境なのですね。

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850



今月の納税など

村県民税
 国民健康保険税
 介護保険料
 後期高齢者医療保険料
 住宅使用料
 上下水道使用料
 下水道受益者分担金
 国民年金

2期分
 2期分
 2期分
 1期分
 8月分
 7月分
 7月分
 2期分
 7月分

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開
 催されます。お気軽にご相談くだ
 さい。

8月23日(金)
 午前10時～午後3時
 自然環境活用センター
 ☎3212927
 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・
 特殊法人などの仕事に対する苦
 情や意見、要望を受け付け、解決
 のお手伝いします。

休日当番医

8月11日(日) 武田医院 ☎27-4031
 8月18日(日) 成瀬病院 ☎22-0034
 8月25日(日) 手代木医院 ☎24-3333
 9月 1日(日) 福田耳鼻咽喉科醫院 ☎24-4187
 9月 8日(日) 藤井医院 ☎23-0023

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

8月11日(日) 佐原病院 ☎22-5321
 8月18日(日) 会津医療センター ☎(0242) 75-2100
 8月25日(日) 小野病院 ☎22-0414
 9月 1日(日) 有隣病院 ☎24-5021
 9月 8日(日) 佐原病院 ☎22-5321

戸籍の窓口

平成25年8月1日現在
※()は前月比

●人 □ 男.....1,562人
 女.....1,581人
 計.....3,143人(前月比 ▲12)
 ●世帯数.....1,091戸(前月比 0)
 ●転入... 5人 ●転出... 14人
 ●出生... 0人 ●死亡... 3人

お悔やみ申し上げます

松崎 博(論・父) 長峯
 内堀 武美 大久保
 安部 良子(賢一・母) 松原



文芸のひろば

北塩原短歌会

雄子沢 小椋 フヂ子
 嶺に佇む 旧街道
 松の並木が 武士の幻
 大塩 鈴木 みち子
 染まる磐梯 蘭の
 光り 輝やく 春の夕暮れ
 大塩 鈴木 タケ子
 講演会に 欠席し
 行ったばかり 友の電話で

松原 佐藤 文世
 畑作も 恵みの雨で 活気づき
 収穫までの 日々の楽しみ
 金山 阿部 浩江
 それぞれに 芸を持ちより交流会
 集う顔にも 笑みがあふれて

松原 佐々木 キミ子
 暑い中 甥の結婚 千葉成田
 老いては遠く 息子頼りに

大塩 高橋 末義
 在りし日の 妻の二筋 頬かぶり
 まぼろしのごと 一人し思う

松原 穴沢 泰子
 梅雨空を うらめしく見る 畑仕事
 土の息吹を むしかえす 午後

大塩 渡部 新一
 二人して 山に分け入り カッコー
 の 鳴く声清し 亡き妻憶う

百合俳句会

西日さす 下校の鐘を 中川 幸恵
 巻き添えし
 高畑 かおり
 ランナーの 汗の粒一気に ゴール
 イン
 幼稚園の 片隅熟るる 内海 怜子
 ミニとまと
 夏来る 人影少し 風評禍 遠藤 聖一郎



総務企画課関連情報

「お魚さんが待つているよー」
第18回内水試観験デー

淡水魚の試験研究をしている
県の内水面水産試験場では、施設
や研究内容を地域の皆さんに知
って頂くため、今年も施設を開放
した楽しいイベントを開催します。
「家族お揃いでおいしゃなれい」
○日時 8月24日(土)
午前10時～午後3時

○場所 福島県内水面水産試験場
(猪苗代町「緑の村」隣)

○主な内容

- 試験研究の成果発表
- ちびこり魚つかみ大会(無料)
- 試食コーナー(無料)
- ユキマスなどの炭火焼き
- 水産物等の販売

※雨天の場合、屋外イベントは中
止となる予定。

○環境への配慮

自動車を利用される方は、相
乗りをお願いします。

○問合せ

福島県内水面水産試験場
耶麻郡猪苗代町長田字東中丸

NHKにつぼん縦断こころ旅 お手紙募集

3447-1
☎(0242)65-2011

NHK BSプレミアムで放送
中の、「つぼん縦断 こころ旅
(2013春の旅)」。秋の旅は、
9月23日北海道をスタート、冬の
愛知を目指します。番組では、み
なさんからのお手紙で旅のルー
トを決定するため、村内の「忘れ
られない場所、風景」にまつわる
手紙を募集しています。手紙が
採用されれば火野さんが北塩原
村を訪れます。

○福島県の放送予定

11月11日(月)・11月17日(日)

○応募期限

10月21日(月)必着

○応募内容

住所、氏名、電話番号、性別、年
齢、思い出の場所、風景にまつ
わるエピソード

○応募方法

番組ホームページ
http://www.nhk.or.jp/kokorotabi/
FAX
03-0465-1327

郵送
〒150-0800-1

NHK「こころ旅」係

○問合せ

NHKふれあいセンター
☎057-066-066
または
☎050-3786-5000

税務課関連情報

納税強調月間について

村税及び各種料金等は、村民
の皆さまが健康で安心して暮ら
せる「村づくり」に必要なサービ
スを提供するための重要な財源
となっております。

村では、納期内に納めていただ
いている納税者の方々との公平
性を保つため、未納となつてい
る村税等の徴収に努めています。

8月中旬から9月中旬を村税
等納税強調月間とし催告書を送
付し、納期限を過ぎても納入し
ていただけない方に電話での催告
や臨戸徴収を実施いたします。

不明な点やわからない事があ
る場合は、お気軽にご相談くださ
い。

※納め忘れなどないよう、便利
な口座振替をお願いします。

※納期内納付にご協力ください。

○問合せ

税務課
☎23-3114

住民課関連情報

聴覚障がい者相談会開催

福島県障がい者総合福祉セン
ター主催による相談会が開催さ

れますので、ぜひご参加くださる
ようお知らせします。

なお、参加希望の方は、事前予
約が必要です。8月30日(金)
までに住民課医療福祉班までご
連絡ください。

○日程 平成25年9月26日(木)

○受付時間 13時～15時

○場所 北塩原村保健センター

○相談内容

障害者総合支援法による補聴
器の支給・修理の判定、耳の聞こ
えの相談等。

※身体障害者手帳をお持ちの方
は持参してください。手帳を
持っていない方でも、補聴器の
相談等を受け付けます。

○問合せ

住民課
☎23-3113

熱中症を防ぐために
～皆さまに取り組んで
いただきたいこと～

熱中症の発生は7月～8月が
ピークになります。正しい知識を
持ち適切に予防しましょう！

○熱中症とは…

高温多湿な環境下で体内の水
分や塩分バランスが崩れたり、体
温調節機能がうまく働かないこ
とにより、体内に熱がたまり、筋
肉痛や大量の発汗、吐き気や倦
怠感、意識障害などの症状をおこ

す病気です。

○熱中症の予防

- ①水分・塩分補給
- ②こまめな体温測定
- ③扇風機やエアコンを使った温
度調整
- ④通気性のよい、吸湿・速乾の
衣服着用
- ⑤保冷剤氷、冷たいタオルな
どによる体の冷却

○熱中症が疑われる方を見かけ
たら…

- ①涼しい場所へ避難させる
 - ②衣服を脱がせ、身体を冷や
す
 - ③水分・塩分を補給する。
- ※自力で水が飲めない、意識がな
い場合は直ちに救急(119番)
を要請しましょう！

○注意していただきたいこと・お
願いしたこと

- ①暑さの感じ方には人によ
って異なります！
- ②高齢者の方は特に注意しま
しょう！
- ③まわりが協力して、熱中症予
防を呼びかけ合うことが大
切です。
- ④節電を意識するあまり、熱中
症予防を忘れないように注
意ください！

○問合せ

保健センター
☎28-3733

第25回福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝) 北塩原村駅伝チーム10年ぶりに出場決定!

11月17日(日)に行われる第25回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に向けて、村では参加委員会を立ち上げ、協議を重ねた結果、同大会へ出場することを決定しました。

平成15年以来10年ぶりに出場することになったチームは、近隣マラソン大会への出場や、中学生を中心に

とした練習会を開催しながら、出場に向けて懸命に取り組んでいます。

現在、出場候補選手は34名です。村民の皆さんのご声援をよろしくお願い致します。

参加委員会では、駅伝チームの選手をサポートしていただける方を募集しています。希望者は公民館までご連絡ください。



▲各種大会に参加しています

<ふくしま駅伝大会概要>

■日時 平成25年11月17日(日)
スタート : 白河市総合運動公園陸上競技場
フィニッシュ : 福島県庁

■コース及び距離 95.1km

第1区	4.0km	女子一般
第2区	8.2km	男子中・高校生又はシニア
第3区	5.8km	男子中学生又はシニア
第4区	7.3km	男子一般
第5区	6.7km	男子高校生又は中学生
第6区	8.3km	男子一般
第7区	5.2km	男子中学生
第8区	4.1km	男子中学生
第9区	3.0km	女子中学生
第10区	9.3km	男子一般
第11区	3.9km	女子一般
第12区	7.0km	男子一般
第13区	4.8km	男子一般
第14区	5.7km	男子中・高校生又はシニア
第15区	3.4km	女子中学生又はシニア
第16区	8.4km	男子一般

■過去の成績

	時間	距離	村の部
第1回~第3回			出場せず
第4回	6時間21分40秒	101.7km	25/26位
第5回	6時間20分29秒	101.7km	21/27位
第6回	6時間26分40秒	102.9km	22/27位
第7回	6時間21分17秒	102.5km	21/26位
第8回	6時間13分26秒	102.1km	17/26位
第9回	6時間14分09秒	102.9km	11/26位
第10回	6時間04分55秒	102.9km	7/26位
第11回	5時間44分26秒	96.7km	12/24位
第12回	5時間57分47秒	95.6km	19/24位
第13回	5時間54分34秒	95.4km	15/24位
第14回	5時間48分55秒	95.7km	12/24位
第15回	5時間51分34秒	95.3km	15/23位
第16回~第24回			出場せず



▶参加委員会の様子



▲薄磯海岸・豊間中学校周辺を視察

被災地を訪ねる(いわき市) 村民館主催 ボランティア活動事業① 研修編

「被災地を訪ねる」は7月27日(土)に、いわき市において開催され、村民19名が参加しました。
いわき市社会福祉協議会に到着後、職員の方より「復興への歩み」というテーマで講話を聞いたのち、午後から薄磯海岸・豊間中学校・美空ひばり記念碑・仮設住宅などを視察しました。
参加者は、東日本大震災発生から今に至るまでを目に浮かべながら、自分たちができることを思い思いに考えていました。
次回の「実践編」は10月頃予定しておりますので研修編に参加してない方もぜひご参加ください。